



84111-XMB-K0S0

FIT SHUTTLE REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] FIT SHUTTLE DBA-GG7・8
DAA-GP2

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	PO	NH737M	ホリッシュ・メタル・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	HT	BG57P	ホライゾンターコイズ・パール
	MR	R81	ミラノレッド
	AB	B568M	アズールブルー・メタリック
	ZZ	未塗装	

※色記号は左サイドBピラー下部のサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リア アンダー スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダー スポイラーの取り付けにより、バンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

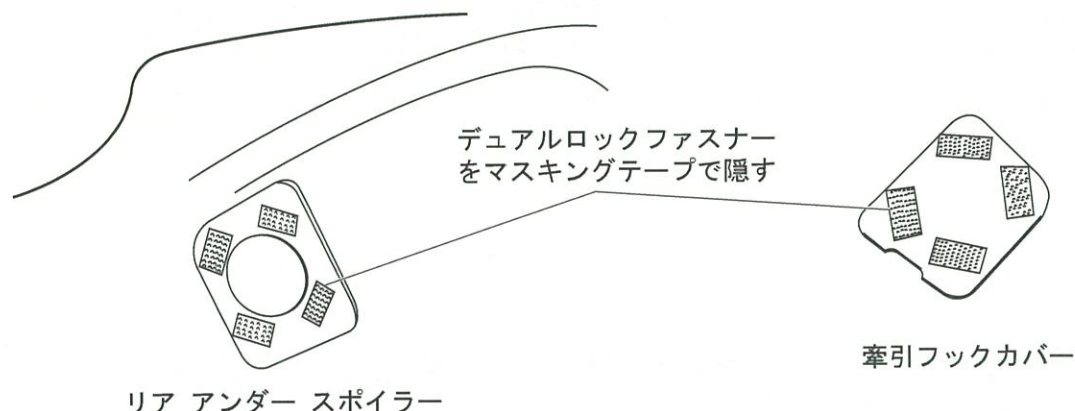
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

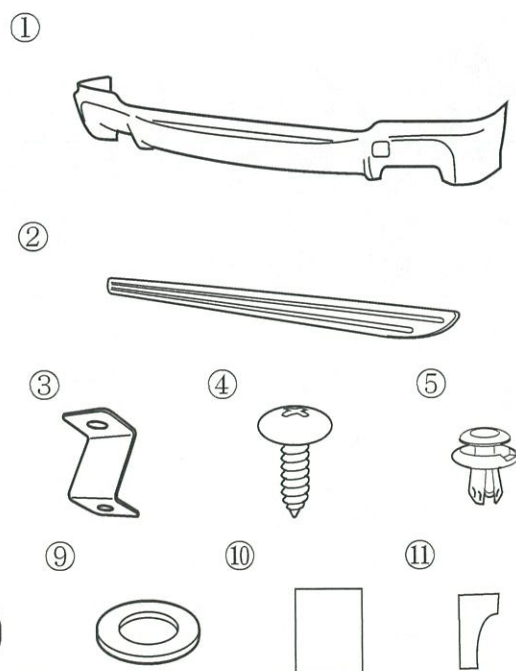
塗装時の注意

未塗装品を塗装する際、リア アンダー スポイラーから牽引フックカバーを取り外し、リア アンダー スポイラー及び牽引フックカバーのデュアルロックファスナーをマスキングテープで隠し、塗装しないようにする。



【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダー スポイラー	1
②	テールゲートガーニッシュ	1
③	ブラケット	2
④	タッピングスクリュー	4
⑤	クリップ φ8	3
⑥	クリップ φ10	2
⑦	スピードナット	2
⑧	ゴムワッシャー	2
⑨	スペーサー	4
⑩	型紙	1
⑪	位置だしゲージ	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
⑫	モール(グレー/ブラック)	各1



【必要工具】

- ・ドライバ + ・ドリルφ3、φ4、φ6、φ8 ・カッター
- ・六角レンチ ・エアソー ・マスキングテープ・イソプロピルアルコール・水性ペン

I. 取付準備

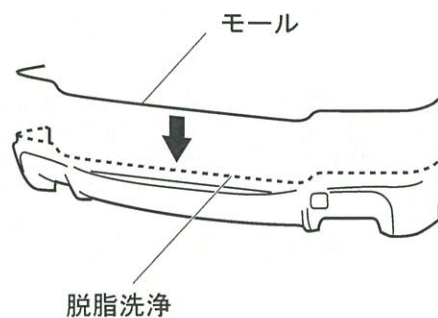
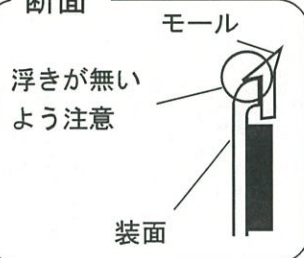
- 《注意》・リア アンダー スポイラー及び車両に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様にを行うこと。

①未塗装品は塗装後に、リア アンダー スポイラーにモールを貼り付ける。
このとき、モール貼付け面を脱脂する。

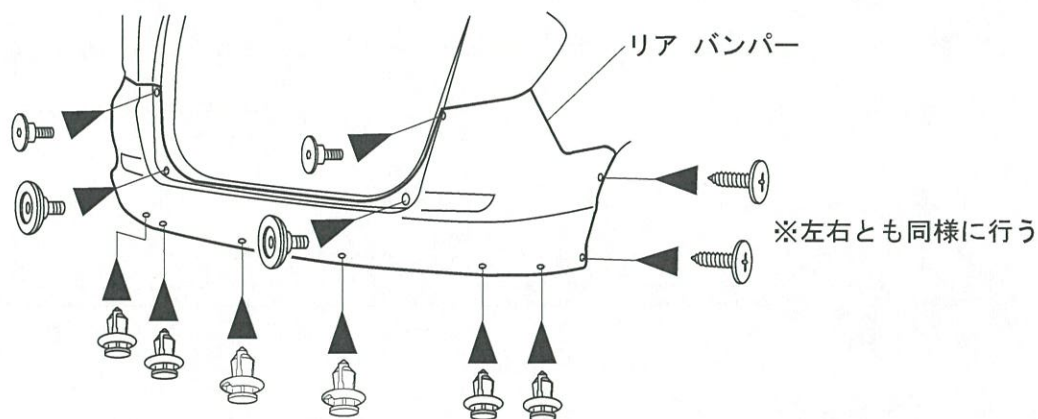
モール色

- ・車体色が明るい場合
グレー
- ・車体色が暗い場合
ブラック

断面

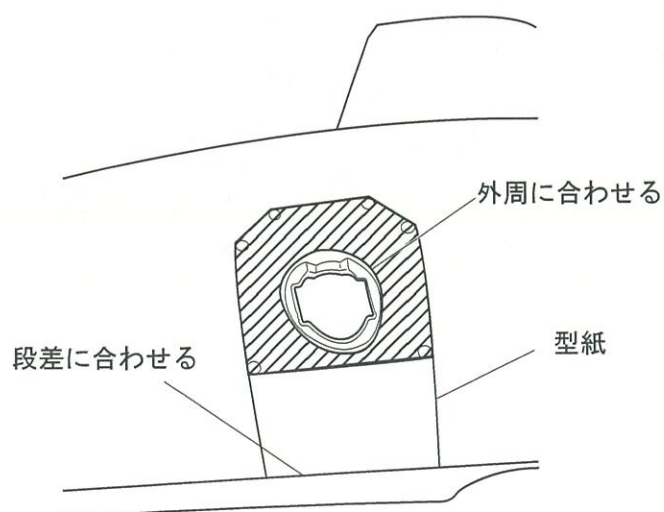


②車両からリア バンパーを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参照)



③リア バンパーから牽引フックカバーを取り外す。

④型紙を切り抜き、リア バンパー牽引フックカバー回りに貼付け、下図斜線部を切り取る。



⑤リア バンパーのフェンダー折返し部にあるドリルポイントにφ6の穴を開ける。

⑥リア バンパーの下側ネジ穴にゴムワッシャーを貼り付ける。

△(2)



ドリルφ3→φ6

A(2)

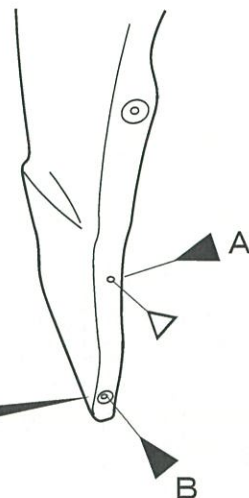
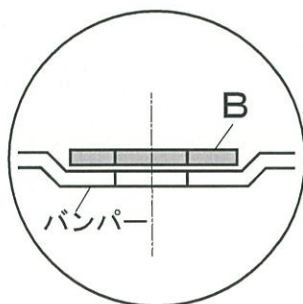


スピードナット

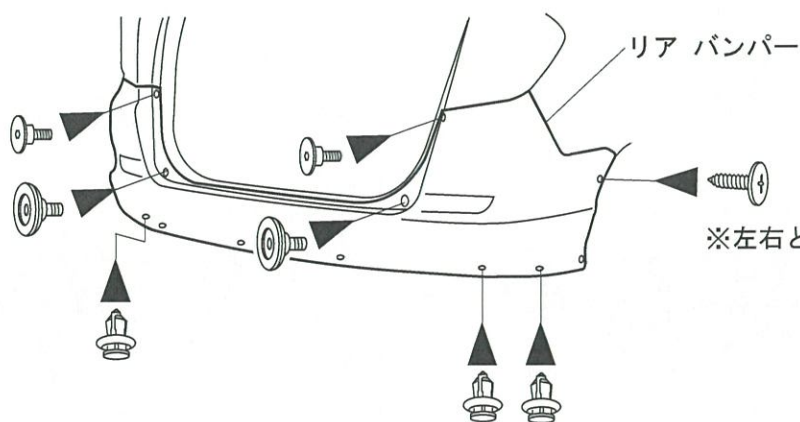
B(2)



ゴムワッシャー



⑦リア バンパーを取り外しの逆の手順で、下図のボルト・タッピングスクリュー・クリップを使い車両に取り付ける。



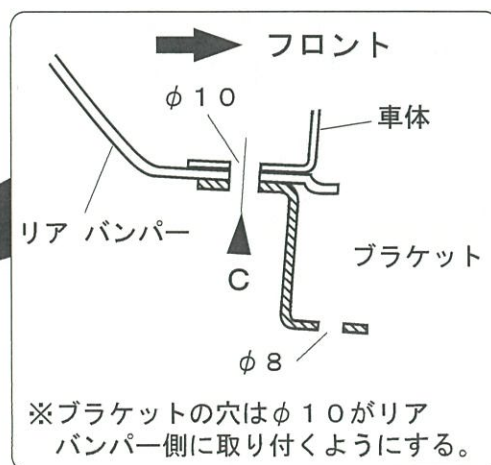
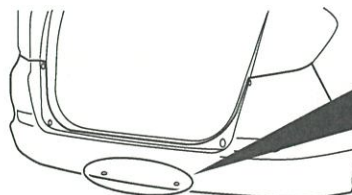
※左右とも同様に行う

⑧リア バンパー下面にブラケットを取り付ける。(中央2箇所)

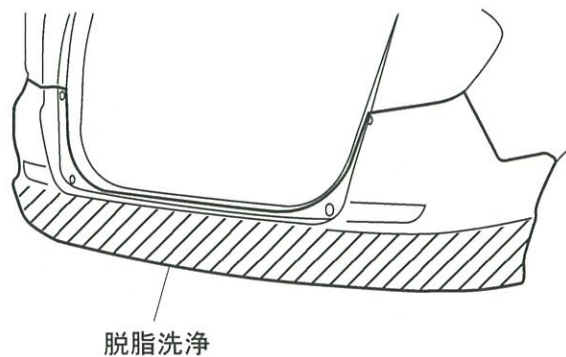
C(2)



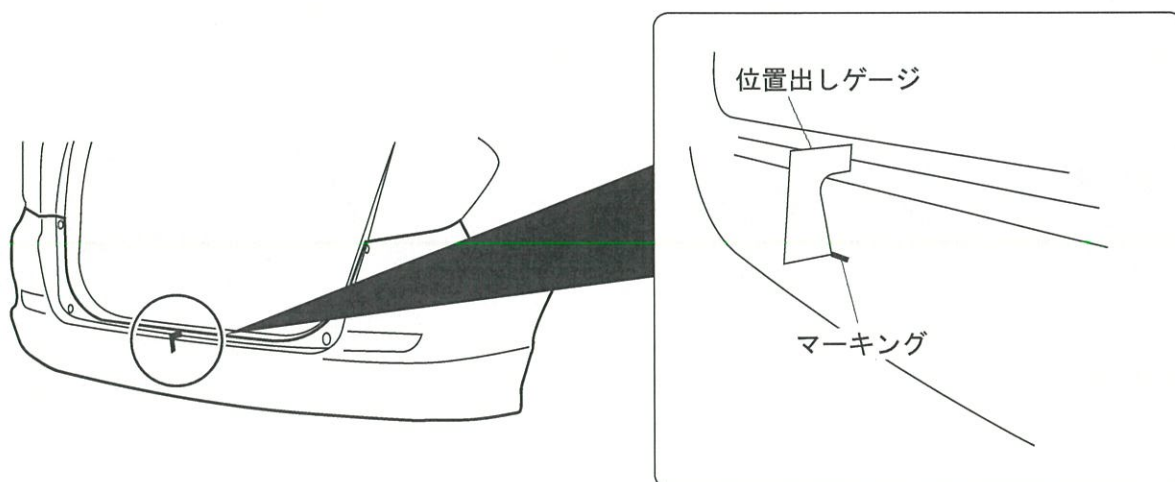
クリップ
(同梱φ10)



⑨リア バンパーの下図斜線部を脱脂洗浄する。



⑩位置出しゲージをリア バンパー中央に当て、リア アンダー スポイラーのモール高さを水性ペンでマーキングする。

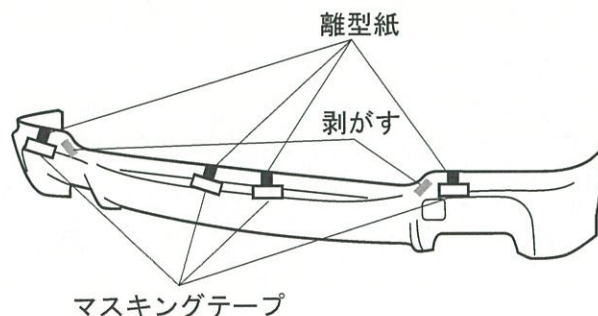


Ⅱ. リア アンダー スポイラーの取付

《注意》・リア アンダー スポイラー及び車両に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。

①リア アンダー スポイラーの離型紙を50mmほど表に折返し、マスキングテープで固定する。(短い両面テープは全て剥がす)



②リア アンダー スポイラーをクリップ・タッピングスクリューで車両に取り付ける。

D (2)



クリップ
(同梱φ8)

E (4)



スペーサー

F (1)

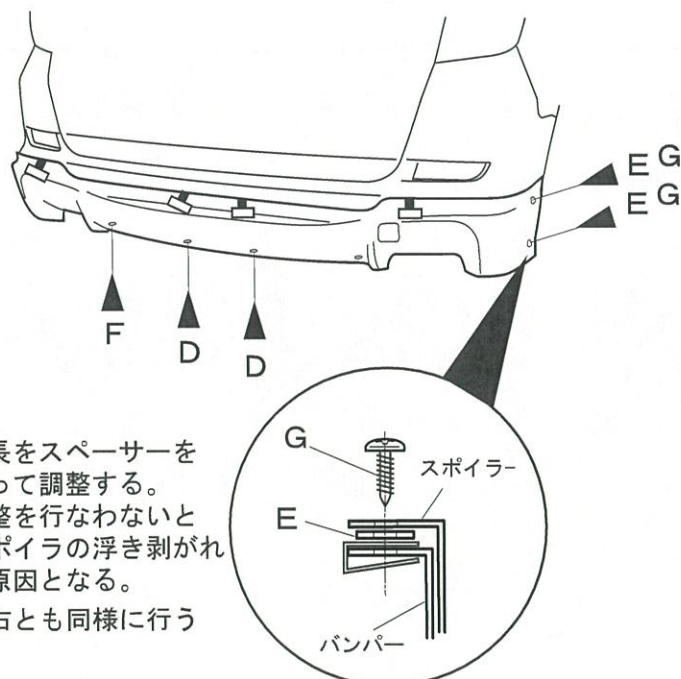


クリップ
(純正流用)

G (4)



タッピング
スクリュー



※周長をスペーサーを使って調整する。
調整を行なわないと
スポイラの浮き剥がれ
の原因となる。
※左右とも同様に行う

③リア アンダー スポイラー下面の下図位置の穴からリア バンパーとリア アンダー スポイラーにφ8の穴を開ける。

▲ (1)

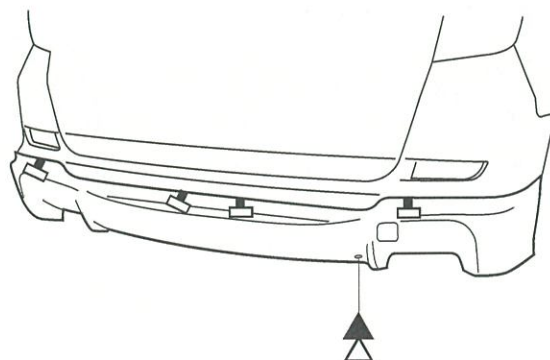


キリ

△ (1)



ドリルφ4→φ8

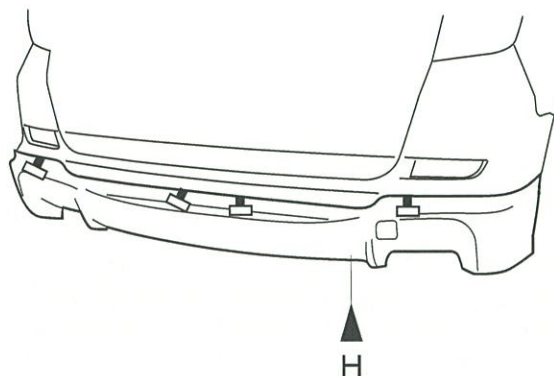


④ ③で開けた穴にクリップを挿し込み、固定する。

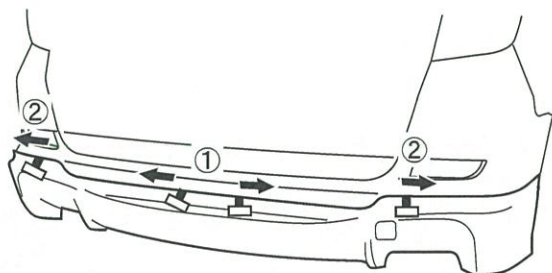
H (1)



クリップ
(同梱φ8)



⑤取り付け高さを合わせ、リア アンダー スポイラーの離型紙を矢印の方向に順に引き抜き、
圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、リア アンダー スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

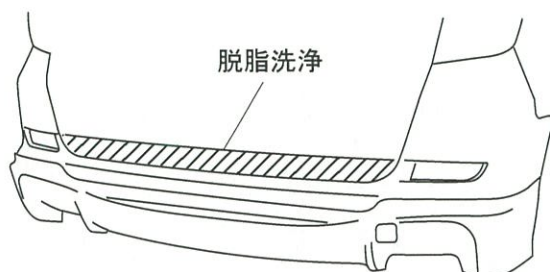
⑥スクリュー類を本締めし、各部の取付が完全か確認する。

Ⅲ. テールゲート ガーニッシュの取付

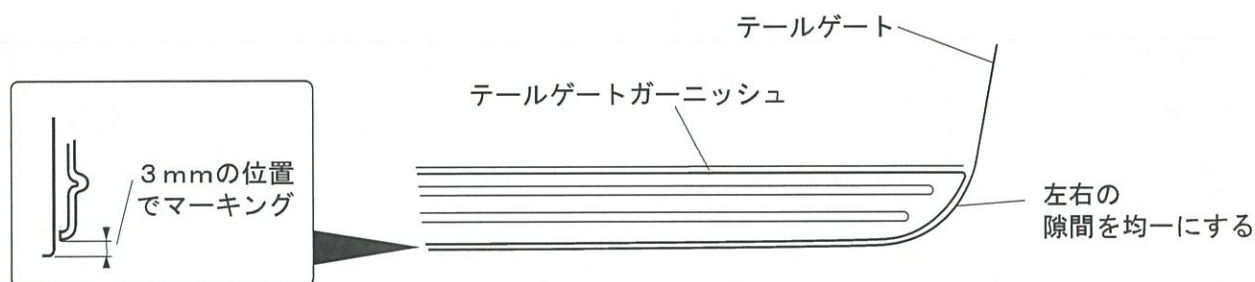
《注意》・テールゲート ガーニッシュ及び車両に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。

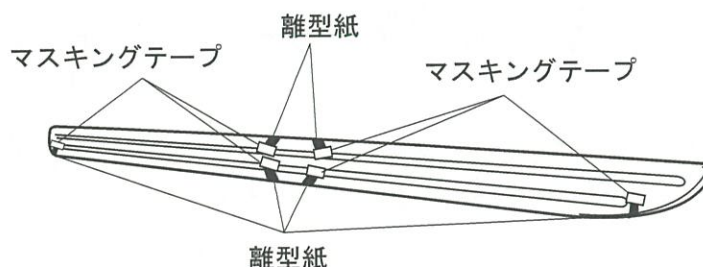
①テールゲートの下図斜線部を脱脂洗浄する。



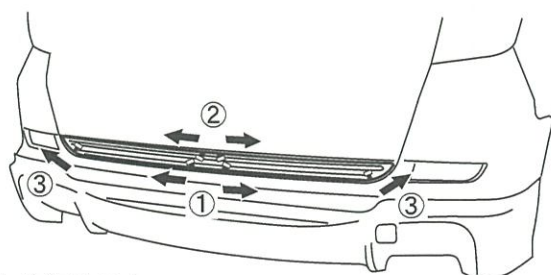
②テールゲート中央の端末から 3 mm の隙間が出来るように、テールゲート ガーニッシュを合わせ、左右の隙間が均一になるようにし、外周を水性ペンでマーキングする。



③テールゲート ガーニッシュの離型紙を 50 mm ほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



④離型紙を矢印の方向に順に引き抜き、圧着する。

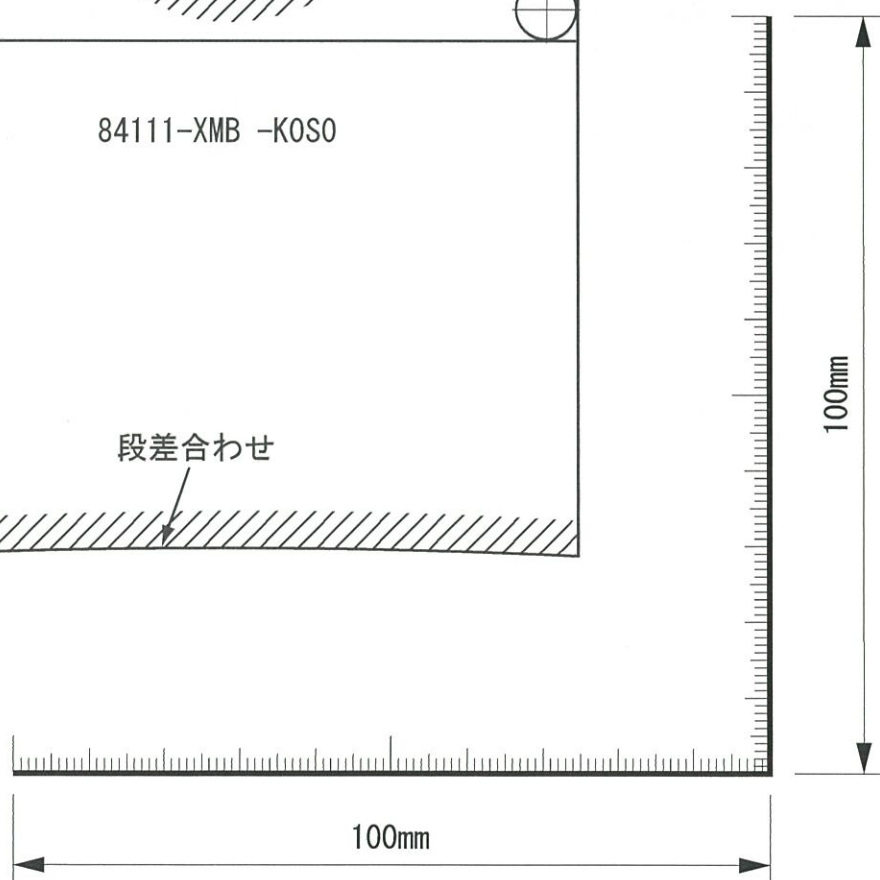
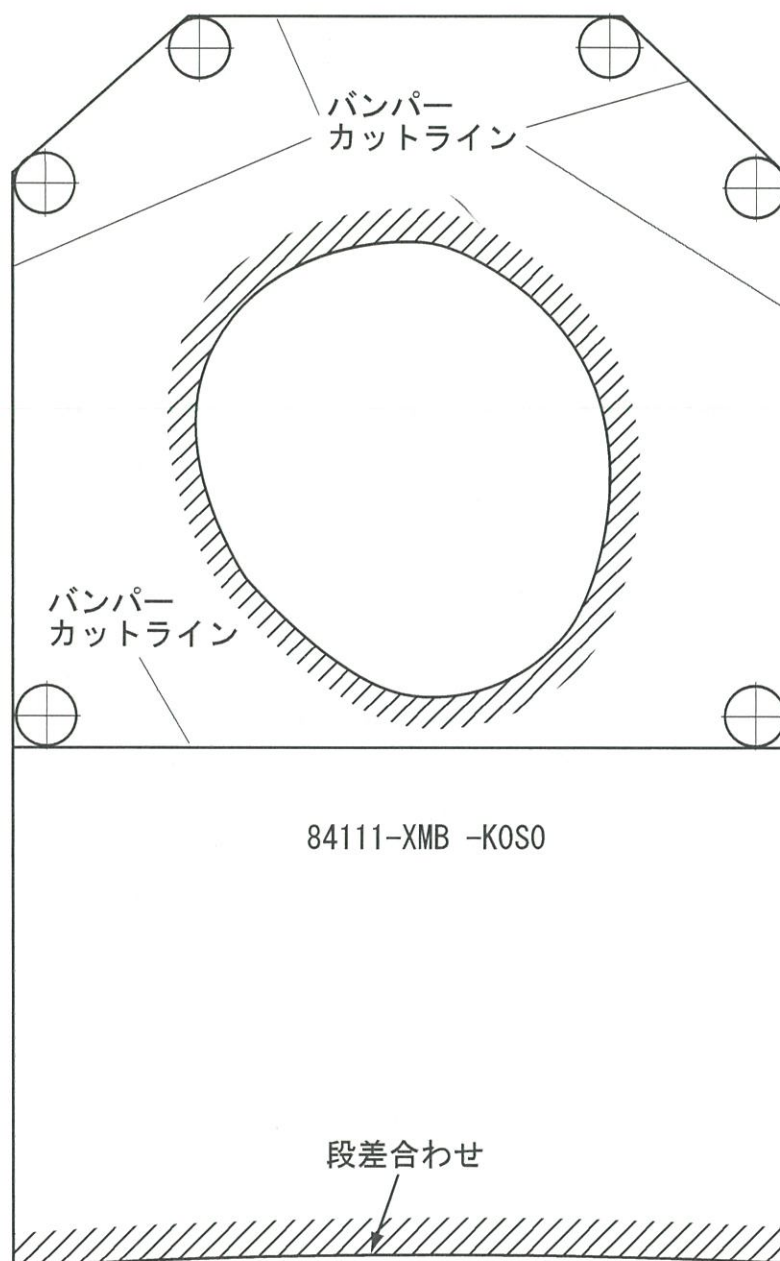


※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、テールゲート ガーニッシュの浮き剥がれの原因となります。

リア バンパー カット用型紙

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



SCALE 1/1

2011. 6. 23

1/1